

つたわわ

TAWAWA

発行 2003年4月28日

33号

「地域で生きる障害者を支える会」会報

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

地域で生きる障害者を支える会通信
重度重複障害者のグループホーム



経験を生かして2館目設立準備へ

春 春爛漫。桜が終わるとあたりは一層色鮮やかな花々に彩られるのですが、今年はいつよりも寒暖の差が大きく、風の強い日も多いように思います。

世界の情勢も激しく、なかでも本当に悲しいイラクでの戦いが、一応の終わりとなりましたが、これからも続く“敗者”の試練の中で、多くの命が傷つきあるいは後遺症に苦しんでいかねばならないだろうと思うと、一人一人の生活を大切にしていこうという私たちの活動が、まるで小さなことのようにさえ思えます。

しかし、こんな時だからこそ、命の貴さを知り、どんなに重い障害を持った人も自然に暮らしていけるよう、皆で助け合い支え合うことの貴さを、私たちの実践を通して知らせていかねばならないのだと思います。

そして、一人でも多くの人達に、その信条と立場を超え、私たちと共に歩んでいただけるよう呼び掛けていきましょう！

* * *

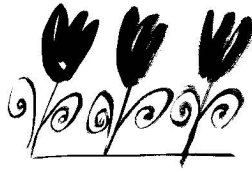
さて、春は移動の季節でもあります。これまでお世話になってきた行政関係の方がたくさん移動となりました。これまでのご支援に感謝しつつ、変わって着任された方々には、またご理解いただけるようご説明していきたいと思えます。

グループホーム「よつばホーム」でも、あらたに職員が増やし、現在常勤職員が3人非常勤の職員が2名、さらに一人が非常勤職員を目指し研修中です。

また、この他にアルバイトやホームヘルパーの方も加え、活動しながら、第2館目の設立に向け、準備に取りかかります。

重度重複障害者の意思をくみ取り、“たのしい生活”を支えるためには、長い準備期間が必要です。スタッフ会議や入居予定者の支援体制の検討会を持ちながら、入居者の方も体験入居で宿泊になれておく必要があります。3年前から行った試行事業のなかでは、連泊の体験もしましたが、また新たなスタートのつもりで、準備していきたいと思っています。

これまでの経験が、2館目の設立に充分生かされるよう、力を合わせて頑張りましょう！



新吉田での地域交流

バザーを終えて

鈴江 美博

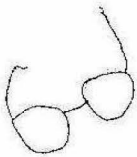
3月29日に「よつばホーム」の駐車場で、バザーが行われました。雑貨品、衣料品、手作り品、食料品（まぜごはん・赤飯・きんぴら・漬物等）が、ところせましと並んでいました。

又休憩の場所が設けられ、コーヒー・紅茶・クッキーのサービスもありました。地域の人達とのゆったりとした、時間が共有できたのではないかと思います。

バザーが始まってから、「食用油を持って来てもいいですか？」と聞かれ、持って来て下さった人もいました。

昨年は買い物に来て下さる人が少なかったが、今年はだいぶ増えました。毎年3月の末頃やっていけたらいいですね。

めがねのこえ



この前 地域作業所 一歩舎の バザーに行きました。

そのバザーには、友だちや 養護学校の先生たちも来てお手伝いしています。

私は あまり上手に買い物は 出来ませんが、みんなに会えるのが楽しみです。今度もほんとに懐かしい先生たちや仲間たちにあえました。

バザーのほかにも、いろいろな時にいろいろなグループが 講演会や 旅行などの催しをしますが、私は 予定がなければ 出来るだけ顔を出すことにしています。

* * *

前は いくつもの会の活動に参加していました。

ときどきは 大変だなと思ったこともあったのですが

たくさんの人に会うと、やっぱり 行っていてよかったと言う気がします。

こうして 友だちの友だちとも知り合いにもなります。

普段一緒にいない人でもバザーなどで会うと懐かしいし、皆が協力し合っているのを見ると とてもうれしくて 私も幸せです。



大原友子

今月のよつばホーム

今月は4月からの新しい職員の紹介です。

はじめまして。竹田 憲久（たけだ のりひさ）と申します。

4月より非常勤職員としてご奉仕させて頂いています。年齢は39歳、血液型はA型、天秤座で大曾根在住です。

私は今までテニスの業界に身を置いてまいりました。

サラリーマンであり、プロのプレーヤーであり、プロのインストラクターでした。私のキャリアの最後は移籍したテニススクールでの支配人職を後進に譲って引退しました。

その後の人生は？と考えた時以前から携わってみたいと思っていた福祉の世界で、本当の意味で人の役に立てる職業につきたいと… 一大決心しました。

引退は40歳までと決めていました。

年齢的に難しいし、全く経験のない私に務まるのかと不安を抱きつつ、手さぐりの活動のその最中、ここよつばホームにめぐり会いました。こんな私でも受け入れて下さり本当に感謝しています。

実習期間では、自分の至らなさに相当へこみました。しかし、職員、ヘルパーさんの方々のあたたかい励ましの言葉や、初めてお会いした瞬間に感じた入居されている4人の方々の生き生きとした姿、そしてリラックスしてらっしゃる雰囲気、その一番初めに感じた気持ちは忘れる事はできません。

研修期間から数えて早くも1ヶ月。

先輩職員、ヘルパーさん、ボランティアさんの皆様の入居されている方々に対する温かいまなざし、そして接し方… まだまだ勉強の真っ最中です。

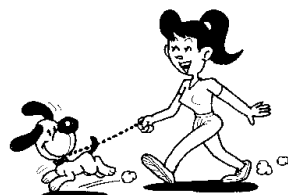
会員からの一言

お手伝い出来なくて申し訳ございません。重度重複障害者の”グループホーム”は、大変な事が多いと存じますが、“希望の光”ですネ。 永澤利子

いつも会報をありがとうございます。

地域で生きる障害者が増えることは、受け入れる地域と支える人たちも増えることなのでとてもうれしいです。

今年もよろしくお願いします。 鶴見養護学校 石瀬有治



ご入会・ご継続ありがとうございます

(敬称略)

《顧問》

薄井 芳夫 若木 信子 岩崎 千恵 田辺 和男 門脇 知子

《会員》

宮田 忠夫 古田 節子 福田 定子 中村 敏子 山田 きち
花岡 満子 藤田 寿子 大原 日恵 大原 友子 富岡 久子
石瀬 有治 黒沢 千草 小栗 由美子 小栗 芳久

《賛助会員》

松山万里子 小林 辰雄 堀口 和男 鈴木 富子 高島 傑
永澤 利子 明田川節子 出村 早苗 清水 健志 福田 徹
浜 あい子 安田 章子 木下 芳朗 山口 進 森 芳春
高橋 えい 佐藤 幸市 佐藤 栄吉 中村 立眼 高木 節子
寺田 惜子 寺田 美奈 山田千枝子 川上 三寶 北川 道子
小堀 正巳 笹瀬スマ子 小栗 雄介 小栗 洋平 小栗久美子
笠井 満喜子 鈴木 玲子 佐藤 政子 大沢富美子 西脇 久夫
桜井 徹 白川 淳子 松山伊智子 加藤 峰康 (秀子)
福田 政江 山田 光男 渡辺 正恵 新田新之助 新田 恵子
川尻 浩介 川尻 章子 福島喜美代 山本 邦子 吉田 博子
秋田 イト 平等 直 平等 知成 戸川嘉壽子 戸川 慶建
戸川 澄子 戸川 綾 戸川 英丈 戸川 晴美 野口 儀子
池田 フク 不動 寿江 鈴木喜三枝 川島 仁子 黒田 道子
松永 重年 藤田 慎一 小泉 寿子 寺沢 慎

平成 15 年 4 月 21 日現在

会員からの一言

ご苦勞も多いと思いますが、頑張ってください。 **鈴木富子**

グループホーム 2 番館目設立決定おめでとうございます。16 年までの 1 年間、大変なことも多いかと思いますが、皆様の真剣な取り組みがきっと実を結ぶものになると思っております。

不義理を重ね続けており申し訳ありません。これからもよろしく願いいたします。

出村早苗

